

教科名	数学	科目	数学②3	週授業時間	2単位
-----	----	----	------	-------	-----

1. 教科書および副教材・参考書

32 単元で総復習 中学のまとめ 数学 (教育開発出版)

新課程 求値問題・短期完成 図形の性質ノート (数研出版)

2. 授業の目標および内容

数学の基礎の定着を徹底し、応用問題にも対応できる力を養うことを目標とします。年間を通じて中学で学んできた単元をテキストやプリントを用いて総復習し、2学期前半に、『図形の性質ノート』を用いて求値問題を中心に数学 A の「図形の性質」を扱います。宿題では全分野の演習を課し、同じ内容を何周も繰り返します。学力推移テストのような全範囲の試験を強く意識し授業を行います。

3. 試験について

	1 学期		2 学期		3 学期
定期試験	一次 5 月	二次 7 月	一次 10 月	二次 12 月	期末 3 月

内容・難易度について

定期試験

試験時間は 50 分とし、試験範囲は授業で扱った内容でその都度指示します。授業で扱った問題や授業中に実施したテスト、宿題とした問題と同程度のレベルを出題します。

4. 評価

(定期テストの平均点) $\pm \alpha$

※ α は授業態度、提出物、定期試験以外の試験 (授業中のテスト等)、等を考慮して決定。

上記で算出した「数学①3」の評価の $\frac{2}{3}$ と「数学②3」の評価の $\frac{1}{3}$ を合計し、「数学」の評価とします。

授業計画

学期	単 元	学 習 内 容	備 考
1	既習内容の問題演習 1. 正負の数 2. 文字と式 3. 1次方程式の解法 4. 1次方程式の利用 5. 式の計算 6. 連立方程式の解法 7. 連立方程式の利用 17. 式の展開 18. 因数分解 19. 平方根(1) 20. 平方根(2) 21. 2次方程式の解法 22. 2次方程式の利用	テキストやプリントを使って計算練習や問題演習を行う	定期的に基礎テストを実施
2	数学 A (高校数学) 第1節 平面図形 1. 三角形の辺の比 2. 三角形の外心・内心・重心 3. チェバの定理・メネラウスの定理 4. 円に内接する四角形 5. 円と直線 6. 2つの円 7. 作図 8. 直線と平面 9. 空間図形と多面体 既習内容の問題演習 8. 比例と反比例 9. 1次関数のグラフと式 10. 1次関数の利用	テキストを使って計算練習や問題演習を行う テキストやプリントを使って計算練習や問題演習を行う	定期的に基礎テストを実施

	11. 平面図形 12. 空間図形 13. 平行と合同 14. 三角形と四角形 28. 円の性質		
3	既習内容の問題演習 15. データの整理と分析 16. 確率 25. 相似な図形(1) 26. 相似な図形(2) 27. 面積比と体積比 29. 三平方の定理 30. 図形の総合(1) 31. 図形の総合(2) 32. 標本調査	テキストやプリントを使って計算練習や問題演習を行う	定期的に基礎テストを実施